



デコ活アクションで 未来を変える

LED照明編

デコ活って？

二酸化炭素の排出量を減らす「脱炭素（デカーボナイズーション）」と、環境に配慮した「エコ」を組み合わせた活動です。

本市では、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、環境省が推進する「デコ活」に賛同し、脱炭素につながる暮らしの推進に取り組んでいます。

CO₂（二酸化炭素）の排出量は、エネルギーの使い方を見直したり、身近な製品を省エネ型に切り替えたりすることで、大きく削減できます。

今回は、その具体的な取り組みの1つとして、LED照明について紹介します。

製造・輸出入禁止時期



直管形蛍光ランプ

2028年1月1日



蛍光ランプ

2026年1月1日



環形蛍光ランプ

2028年1月1日



コンパクト形蛍光ランプ

2027年1月1日

一般照明用の蛍光灯は、**2027年**末までに製造や輸出入が禁止になります。蛍光灯が切れたタイミングなどで、計画的にLED照明に交換しましょう。

01 蛍光灯からLED照明への切り替えはお済みですか？

交換には工事が必要な場合があります。非対応機器にLED照明を安易に取り付けると火災の原因となるおそれがあるため、電気店や電気工事店にご相談ください。



電気代がお得！ 家計にやさしい

LED照明に交換すると、**1器**当たり1年で電気代を約**2,000円**節約できます。

デコ活は、特別なことをする必要はありません。できることから少しずつ始めましょう！



CO₂排出量を削減！ 地球にやさしい

LED照明に交換すると、**1器**当たり1年でCO₂を約**30～40kg**削減できます。

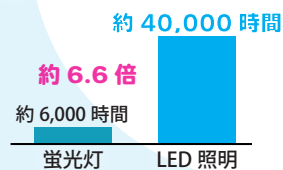
スギの木
約2～3本分



※スギの木1本が1年間にCO₂を約14kg吸収すると換算

長寿命で手間いらず！ 暮らしにやさしい

LED照明に交換すると、**約10年間**※、ランプ交換の必要がありません。



02 LED照明に切り替える3つのメリット

問い合わせ先 生活環境課 28-6145